

巻頭言

『全学教育センター紀要』創刊にあたって

中 村 信 次

日本福祉大学 全学教育センター長

『日本福祉大学全学教育センター紀要』を創刊することを、当センターに携わる全教職員を代表して、ここに満身の喜びを持ってご報告いたします。全学教育センターは、学部を超えた共通教育の開発と実施、ファカルティディベロップメント（FD）を中心とする教育支援、学習に困難を抱える学生の学習支援を主たる役割として2010年に設置された全学組織です（共通教育科目の運営は2011年度から）。全学教育センターでは、長年の教学機関での議論を経て策定された、本学に学ぶ学生が、さらには本学に勤務する教職員が、学部によらずすべからく身につけておくべき知識・技能、すなわち「日本福祉大学スタンダード（4つの力：伝える力、見据える力、かかわる力、共感する力）」の教育を、その責務の一番大きな柱として掲げております。

『全学教育センター紀要』は、本学で日々教育に携わられている先生方の取り組みを、個々の教員のみに閉じた実践として終わらせるのではなく、広く他の教員、他の教育機関へも展開可能なものとするために、理論的な深化を成し遂げる際の舞台装置となることを企図して創刊されたものです。創刊の理念にご賛同いただいた、非常勤の先生を含む多くの本学教員からの寄稿を得て、無事創刊号を皆様のお手元にお届けできたことは、当センターにかかわる教員の大きな喜びとするところです。個々の論文の内容に関しましては、ここで解説を行うよりも、当該論文を直接ご参照いただきたく存じますが、いずれの研究も、大学教育の現場に根差した実際的な問題意識に基づいてなされたものであり、本学の教育に対する取り組みの幅広さと奥深さを理解させるのに十分以上のものであると考えております。

大学を取り巻く状況が一層厳しさを増す今日、各大学には「教育力」をどのように考え、どのように進化させるのが厳しく問われております。本紀要から、日本にとどまらず、世界に先駆けた新しく効果的な教育手法、個性的な着想に基づく教育実践の報告が数多くなされ、それらが広く高等教育に携わる人間に共有されることを願ってやみません。今後とも、先生方の教育実践の成果発表の媒体として、『全学教育センター紀要』をご活用くださいますよう、お願いを申し上げます。